

なかよしだより

令和元年5月

理想の光を追い求めて（子どもを信じて）

園長 杉山 智

新年度が始まって早いもので一ヶ月が過ぎようとしています。早かったですか？園内では新入生もこども園という環境に慣れ、自分の力でできる喜びを知り生活を謳歌しています。でも、反対に園でのお子さんのことが皆さんちょっと心配しているとの報告も受けています。園へ行くのをぐずったり、「友だちができない、ひとりぼっち、たたかれた・・・」そんな言葉がお子さんの口から出てくれば、心配になるのは当然です。

いま、自分の居場所を一生懸命に見つけ出そうと頑張っているところです。人と人とが密接になろうと頑張っているときなのです。もう少し待ってください。おもいっきり自分の力を発揮するのはもうすぐです。

5月、6月には参観日もあります。どうぞお子さんの様子をご覧になってください。そして、どんなことでも話してください。問題があれば共に解決していきましょう。

園の教育は“きよか”という柱の基に行われています。よくきく、よくよむ（見る）、よくかんがえることです。なぜ、どうしてを大切にしていればどうなるのかと推測、予想を立てて実行してみることで、そのためには、大きく言うと、どのような大人に成長しどのような社会を実現していきたいのか。今、何が大切で、何をすることが必要なのかということです。簡単なことの積み重ねが大切になってきます。「私が一人で出来るように手伝って。」この言葉を大切にしながら、指導に当たっていきます。

さて、大人も子供と一緒に自分自身を高めたい、人と一緒になって何かをしたいとの思いを実現したく、親子体験も各種行っていきます。主に、土日に行います。様々な体験を通して親子が共通の感動を覚え、楽しむ中で仲間作りも図っていきます。必ず参加しなくてはいけないものではありませんが、ご興味がありましたら御参加下さい。また、自薦他薦の活動も募集しています。

最後に、降園時での交通マナーにご注意下さい。道路を多数でふさがない。子どもが走り回らない。ほっとしたときですがご注意下さい。また、園の前に駐車しての登降園は交通事故や近隣の方の迷惑にもなりますのでご遠慮ください。

つくし組 1歳児

つくし組での生活もあっという間に1ヶ月が過ぎました。朝泣きながら登園する子ども好きな遊びを見つけ、時折見せてくれる満面の笑みがほほえましいです。外気浴が心地良い季節となりましたので、お散歩に出かけ自然と触れ合いたいです。

まだ、集団生活が始まったばかりですので、ご家庭での休息時間を大切にしましょう。

さくら組 2歳児

新しい友だちも増え、少しずつ園生活に慣れてきました。戸外遊びが大好きで園庭ではちょうちょを追いかけたり、道路を通る車を見つけて、大興奮の子どもたちです。

また、こいのぼりや母の日のプレゼントなど製作にも取り組んでいますので、完成を楽しみにお待ちください。

ちゅうりっぷ組 3歳児

新しい友だちが増え、ちゅうりっぷ組での生活が始まりました。新しい環境に不安な様子も見られませんが、身の回りの事を自分で行い頑張っています。

クレヨンやノリの使い方を知り、製作に興味を持って楽しく取り組む姿が見られます。母の日のプレゼントも一生懸命作りましたので、楽しみにしててください。

ひまわり組 4歳児

年中組として、言葉による伝えあい、社会生活とのかかわり、協同性を大切に生活しています。具体的には身支度は進んで行く。しっかりと人の話を聞く。自分をコントロールすることなどです。このステップを踏まないと次の段階である、数量や文字等への関心や表現へ進まないからです。豊かな園生活を送るために、毎日努力をしています。よろしく願いいたします。

すみれ組 5歳児

すみれ組に進級して1ヶ月がたちました。新しいお友だちも増え、毎日楽しく過ごしています。5月は宿泊保育や動物園遠足、参観日があります。身の回りの整理や公共のマナーなどを改めて見直していきたいと思っています。ご家庭でも継続して自分のことは自分で行うよう伝えていただけたらと覆います。各行事を楽しみ、思い出に残る日々を過ごしましょう